


Microsoft DefenderはWindows標準搭載の無償で利用できるウイルス対策ソフトです。インターネットに接続されていれば、自動的にセキュリティパッチの更新やクイックスキャンは行われますが、定期的にMicrosoft Defenderでセキュリティの問題が見つかっていないかを確認し、PCを安全に使用しましょう。

Defender起動方法 (Windows11の場合)



デスクトップの右下にあるDefender アイコンをクリックします。隠れている場合は、 をクリックすると表示されます。



活用方法

【1】セキュリティ対策状況を確認する

ホームの【セキュリティの概要】の表示内容から、各機能の対策状況の確認が可能です。
 ※『脅威が見つかりました』や『処置が必要です』の場合は、処置が完了するまで学内ネットワークへ接続しないでください。

	表示メッセージ例	対応内容	注意
	・操作は不要です	問題は発生していません。そのままご利用ください。	学内ネットワークに接続し利用可能です。
	・脅威が見つかりました ・処置が必要です	何らかの問題が発生しています。 内容を確認し、必要な処置を行ってください。 不明な場合は、情報科学センターへご相談ください。	必要な処置が完了するまで、 学内ネットワークへ接続しないでください。 (Wi-FiをOFFにする、LANケーブルを接続しない)

【2】セキュリティパッチの更新状況を確認する/最新版のセキュリティパッチに更新する

セキュリティパッチはPC起動中に自動で最新版に更新されます。『最新の状態です』の場合、そのままご利用ください。最新の状態ではない場合は、手動更新を行い最新の状態を利用しましょう。



【3】ウイルススキャン(クイックスキャン) の状況を確認する

PC起動中に、自動的にウイルススキャン (クイックスキャン) が実施されます。

【現在の脅威】の結果が『0個の脅威が見つかりました』の場合は、問題ありません。そのままご利用ください。

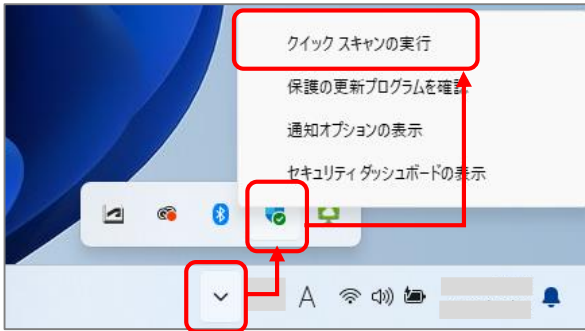
脅威が発見された場合は、内容を確認し必要な処置を行ってください。

※脅威の対処について不安な場合は、情報科学センターへご相談ください。



<手動でウイルススキャンを行う方法>

●クイックスキャン



●フルスキャン

PCのハードディスク上すべてのファイルとプログラムの検査ができます。

「スキャンのオプション」をクリック後、「フルスキャン」を選択し「今すぐスキャン」をクリックします。



その他のMicrosoft Defenderに関する詳細は、Microsoft社Webサイトをご参照ください。

[Windows セキュリティ アプリの概要](#)